



トピックス

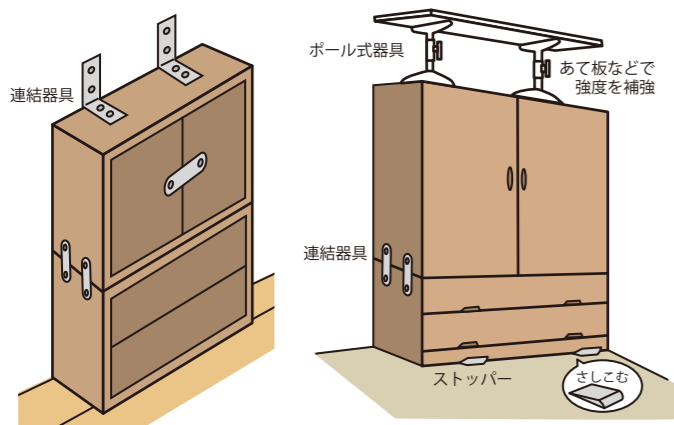
8月30日(水)～9月5日(火)は防災週間

自分や家族の力で生き残る「自助」と、
となり近所や地域で生きる「共助」で減災!

自助 いますぐ確認しましょう(命を守るために)

●家具の転倒防止

近年の大きな地震でケガをした人の30～50%が家具類の転倒落下が原因です。



●地震が起きたら落ち着いて
身体(とくに頭)を守る



●非常用備蓄(持ち出し品)の用意

少なくとも3日分の備蓄に取組みましょう。



※ご家庭の状況に応じて必要なものを準備してください。

共助 地域の自主防災の取り組み

区内各地域では、防災訓練や避難訓練、避難所開設訓練や防災講演などが行われています。地域で防災訓練が開催される時は参加しましょう!

地域では、介護や介助を要する高齢者や障がい者の避難や避難所生活での支援の取り組みも進められています。



●地域防災リーダー活動

災害発生時には、初期消火や救出救護活動などを行います。災害に備えて訓練で知識と技術の習得に取り組んでいます。



●避難所生活の心得

災害時避難所では、避難者同士で助け合いながら避難所の運営をしなければなりません。生活のルールや役割分担を決めて協力して生活をしましょう。



新たにマンホールトイレが設置されました

災害時に仮設トイレとして使用できるマンホール20基が、広域避難場所に指定されている蒲生公園に設置されました。

※マンホールトイレは、災害時に下水道管路にあるマンホールの上に簡易なトイレを設け使用します。



第6回 大阪880万人訓練が9月5日(火)に実施されます!

小学校などに設置された屋外スピーカーから下記の放送がされます。

10:50頃 訓練の事前放送

11:00頃 地震発生に関する放送とチャイム音

11:05頃 大津波警報に関する放送とサイレン音

携帯電話等に緊急速報メール/エリアメールによる災害・避難情報も発信されます。

問合せ/区役所市民協働課(防災・防犯) ☎6930-9045 ☎6931-9999

9月は高齢者福祉月間

高齢者が安心して暮らせるまちづくり

気軽にご相談ください!

地域包括支援センターと総合相談窓口「ランチ」

地域包括支援センターとは?

住み慣れた地域で、いつまでも安心して生活できるよう、介護・医療などの個々のサービスだけでなく、地域ぐるみで高齢者を総合的・包括的に支える機関です。一部地域では、より身近な総合相談窓口「ランチ」も設置しています。どこに相談してよいかわからない心配事や悩みなどをおもちの方は、まず、地域包括支援センターまたはランチにご相談ください!!



例えば

- 介護保険のサービスを利用したい…
- おばあちゃんの介護に疲れてしまい、どうしたらよいかわからない…
- 最近、おじいちゃんの物忘れがひどい、認知症かもしれないと心配…
- 近所に住む高齢者が、家族から虐待をうけている様子がある…
- 引っ越してきたばかりなので、地域の高齢者が集まる場所を教えてください… など

聖賢・鯉江・榎並・成育地域にお住まいの方

城東区地域包括支援センター ☎6936-1133

●成育にお住まいの方は地域内の蒲生ランチ(和光)もご利用ください。☎6935-0577

諏訪・東中浜・今福・放出地域にお住まいの方

城東・放出地域包括支援センター ☎6964-0808

中浜・森之宮・城東・鳴野地域にお住まいの方

城陽地域包括支援センター ☎6963-6700

関目・関目東・董・鯉江東地域にお住まいの方

董・鯉江東地域包括支援センター ☎6786-2255

●鯉江・鯉江東にお住まいの方は地域内の鯉江ランチ(城東園)もご利用ください。☎6931-3825

開設時間 地域包括支援センター(平日9:00～19:00、土曜日9:00～17:00)
総合相談窓口(ランチ)(平日9:00～17:30)

22ページに高齢者福祉月間関連記事を掲載しています。